

No.168
2025/12/19



OPEN オープンユニオン 岐阜大学職員組合ニュース UNION



岐阜大学職員組合発行

〒501-1193 岐阜市柳戸 1 番 1
Tel. 内線 9552 Fax 058-230-1118
E-mail: kumiai@gifunion.sakura.ne.jp
HomePage: 岐阜大学職員組合 (検索)

第 42 回定期大会のご報告

2025 年 9 月 24 日に、第 42 回定期大会が開催されました。都合により例年に比べて遅く、19:00 に開始いたしました。小生第 41 期委員長は仕事が不慣れでありまして、執行委員の皆様、大変お世話になり、何とか職務を果たすことができました(?) こと、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。本大会では、第 1 号議案として、第 41 期活動報告がなされ、特に大学病院関係者の方々に多く組合に加入をいただいたこと、名古屋大学職員組合と共同で東海国立大学機構松尾機構長との懇談が実施できたこと、ユニオンカフェ(組合室で昼休みに雑談しながら食事を摂りました)の開催、団体交渉を実施し、労働環境改善に向けた活動ができたこと、サマーパーティーなど開催し組合員同士の交流ができたこと、全大教定期大会へ天池組合員が参加したこと、全大教の執行委員へ天池委員が就任されたこと、組合史上はじめて岐阜県母親大会へ出席したこと、などが報告されました。特に、団体交渉の要求事項でありました年俸制については活発な意見交換がなされました。第 2 号議案では、第 41 期の会計報告がなされ、特に今期は組合室の冷蔵庫を新規に購入したことが説明され、会計監査報告がなされました。第 3 号議案では第 42 期の活動方針が審議され、主な活動方針として、〔1〕岐阜大学と東海国立大学機構の全職員の労働条件の改善を目指す、〔2〕岐阜大学と東海国立大学機構の全職員の民主的な運営、情報公開を目指す、〔3〕組合加入を促進し、組合の組織強化を図る、〔4〕組合員の交流・学習活動を進める、〔5〕大学の全構成員とともにより良い岐阜大学の実現を目指す、〔6〕全大教に結集し、諸団体との連携を進めること、が提案されました。第 4 号議案では第 42 期会計予算案を審議しました。昨年からの主な変更点は、書記給与予算を増額した点でした。最後に、第 41 期組合員数の報告と第 42 期中央役員が紹介されました。議事はすべて承認され、最後に第 42 期の新役員さんのコメントの後、参加者全員で記念写真を撮りました。例年通りおにぎりをいただきながらの開催となりまして、第 41 期から第 42 期への引き継ぎがなされました。

第 41 期中央執行委員長 村瀬 哲磨



地域科学部第1会議室にて

第42期中央役員あいさつ

◆ 中央執行委員長 小林 一貴(教育学部支部)

第42期中央執行委員長に選出されました、教育学部の小林一貴と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

第42回の定期大会において、第41期活動報告がなされました。継続して取り組むべき事柄が少なくないと思っております。交流活動等についても活発に行われてきており、こうしたことにも取り組んで参ります。

私は岐阜大学に着任して20年以上になります。専門分野は言語教育(ライティング)で、学校教育を中心に学習指導論を特に専門としております。学校現場に出向くことが多く、昨今は学校の働き方改革を目の当たりにしております。岐阜大学においては、振り返れば、組合での活動を通して職場での分からないことや戸惑ったことなど話を聞いていただいたり、助けていただいたりすることが多々ありました。気が付けば職場でも年長となり、これまでのご恩返しもできればと思っております。

よりよい環境、働きやすい職場となるように努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◆ 中央書記長 柴田 努(地域科学部支部)

今年度中央書記長を担当いたします、地域科学部の柴田です。専門は経済学で、近年特に増加している企業の株主配分（配当＋自社株買い）の要因についてアメリカと日本企業を対象に研究しています。

労働条件や働く環境をめぐる厳しさを増していますが、組合の取り組みによって、一人一人が働きやすい充実した職場の実現につながると思っていますので、しっかりと活動を進めていきたいと思っています。組合の中央役員は久しぶりのため、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一年間よろしくお願いいたします。

◆ 中央執行副委員長・書記次長 落合 正樹(応用生物科学部支部)

第42期の中央執行副委員長・書記次長を拝命いたしました応用生物科学部の落合です。まずは、このような大役をお任せいただいたことに、身の引き締まる思いです。正直なところ、私はこれまで中央の仕事については、四役はおろか執行委員としての経験也没有ありません。だからこそ固定観念にとらわれず、皆さまからいただくご助言やご提案から積極的に学びながら、教職員が安心して働ける環境づくりに向けて組合運営を行っていきたいと考えております。至らない点多々あるかとは思いますが、どうかご指導ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 中央執行委員 有代 直人(応用生物科学部支部)

今期の中央執行委員を務めさせていただきます、応用生物科学部支部の有代です。私は高等研究院全学技術センターに所属し、フィールド科学教育研究センターに配属されている技術職員です。今回初めて中央執行委員を仰せつかることになりました。役に立てるかわかりませんが、労働環境の改善や組合員との意見交流も行い少しでも新規加入者を増やすことができるよう努めていけたらと思っております。どうぞ1年間、よろしくお願いいたします。

◆ 中央執行委員 入澤 寿平(工学部支部)

工学部化学・生命工学科物質化学コースの入澤寿平です。
私は2022年に岐阜大学工学部に赴任してから工学部支部に所属しています。
一方で、工学部支部の組合のイベントに参加したことはあるものの、全学のイベントには参加させていただいたこともないため、多くの皆様には初めましてのご挨拶となってしまいます。未だ、右も左もよくわからぬまま、中央執行委員を仰せつかってしまいましたが、この機会に組合の理解を深めたいと存じております。何卒今後ともよろしくお願い申し上げます。

◆ 中央執行委員 鈴木 力(地域科学部支部)

はじめまして。今期、中央執行委員に着きました鈴木力です。2022年に助教として赴任し、テニュアトラックの4年目になります。支部の方では執行委員の経験がありますが、中執は初めてなので四役の皆さんのサポートができるよう頑張りたいと思います。研究の専門は労使関係や社会政策になります。研究の対象として労働組合について調べていますが、自分が所属する組織として教職員組合の日々の会議や企画、交渉の準備などこれから学びながら職場の労働条件の改善について取り組んでいければと思います。よろしくお願いします。

◆ 中央執行委員 松浦 光男(教育学部支部)

今年度、中央執行委員を務めさせていただきます教育学部支部の松浦光男と申します。

私の組合活動は、前職の音楽家としての活動および岐阜大学教育学部支部の委員を経験しました。これまでの経験から、どの職場においても様々な問題を抱えていると感じています。私自身中央執行部での活動は初めてということもあり、仕事内容をあまり理解していない部分もありますが、組合員にとって安心して働きやすい労働環境になるよう真摯に取り組んで参りたいと思います。みなさま一年間よろしくお願いいたします。



『新春のつどい』企画中！

2月初旬に開催を予定してます

詳細はメールにてご連絡します
どうぞお楽しみに！

